

市役所周辺まちづくり基本構想（案）に関する  
パブリックコメント（市民意見）結果

令和5年7月

宮古島市

# 市役所周辺まちづくり基本構想（案）に関する

## パブリックコメント実施結果

### 1 意見募集の概要

#### (1) 実施目的

市役所周辺まちづくり基本構想の策定にあたり、検討委員会、市民アンケートワークショップ等を開催し、市役所周辺まちづくり基本構想（案）を作成しましたので、これを公表するとともに、市民の皆さまから広く意見を募るパブリックコメントを実施いたしました。

#### (2) 募集期間

令和5年6月16日(金)～令和5年6月30日(金)

#### (3) 応募資格

宮古島市に住所を有する方、宮古島市に事務所又は事業所を有する方

#### (4) 閲覧場所

市のホームページ、市役所（都市計画課）のいずれか

#### (5) 意見の提出方法

郵送、ファックス、電子メールまたは持参のいずれか

#### (6) 結果

3件（1名）

□意見詳細と意見への対応：

No.	参照 ページ	意見の内容（原文）	市の考え	修正の 有無
1	16  9  13	<p>昨年11月9日から3日間開催されたワークショップに参加し、市役所周辺の未来を考える機会をいただき参加者の皆様と貴重な時間を共有しました。そこでの提案がこの基本構想「事業計画3.」にまとめられております。その中で示されている多くのグループは「子供及び子供から高齢者」をターゲットとしたプロジェクトについて語られておりました。</p> <p>ところが9ページの未来像の内容では「高齢者から若者などの」と対象世代が狭くなっています。「若者など」に子供も含まれるという見方もできますが、子供というところが重要です。この基本構想の中に「こども」という単語が数行先の「子供たちが自然や環境について学べるまちづくり」と13ページの重点施策の一例として示されているのみで、参加者の「これからは子供が主体となるまちづくりだよ」という思いがもの見事に削除されているのはまことに残念なことです。市民アンケートの結果でも「子育て」に関心があることがうかがえます。子供のここでの学習・行動・思いがいったん島を離れても、確認するためや実現するためにUターンしてくるといった効果や大人がまちづくりのパートナーとして子供を見直すというところをめざさなければならないというのが宮古島版SDGs11のターゲットでもありと考えています。このままでは旧態依然のまちづくり書に終わることを憂えています。子供の社会参画の意味や効</p>	<p><b>【子どもがまちづくりにとって重要であることを踏まえて未来像に「子ども」のキーワードを追加】</b></p> <p>○ご指摘を踏まえ、9ページ目の未来像について、「市役所や公園を拠点とし、高齢者から若者などの多世代間の交流の場～」を「市役所や公園を拠点とし、子どもから高齢者まで多世代の人々の交流の場～」に変更します。</p> <p>○さらに、【交流・観光／環境・文化】の項目の箇条書き1つ目「高齢者から若者などにとって生きがいのある場所～」を「子どもから高齢者まで誰にとっても生きがいのある場所～」に表現を変更します。</p> <p>○ワークショップでの多くのグループのターゲットが、「子どもから高齢者」であったというご指摘を踏まえ、12ページ目基本方針4実現方策の「多世代が集まる賑わい環境の創出」を「子どもから高齢者まで多世代が集まる賑わい環境の創出」に変更します。</p> <p>○その他、ご指摘頂いた箇所を含め以下に「子ども」に関する記載を行っており、本まちづくりにおいて「子ども」が重要であると考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.9 未来像「子ども達が自然や環境について学べる場づくり」</li> <li>・P.10「交流人口・関係人口の拡大に資する拠点連携型の拠点形成」の中で、「子どもの遊び場などの整備」、</li> </ul>	有

No.	参照 ページ	意見の内容（原文）	市の考え	修正の 有無
	11	<p>果を今一度盛り込んで実現方策として示すことはできないでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P.11 「子育ての仕組みづくり」</li> <li>・ P.13 上段ボックス内「子どもから高齢者までの多世代が交流できる環境にやさしいまちづくり」</li> <li>・ P.13 重点施策例「子どもの遊び場」</li> <li>・ P.15 重点事業2 「～子供の遊び場、～」</li> </ul>	
	21	<p>さしでがましいようですがその一例として私案を提示します。</p> <p>1 1 P 実現方策の第 1 項の修正です。</p> <p>「学び、働き・・・」の人材育成や教育機能の検討が今回目的としたまちづくりになじむのかが疑問です。特に子育て支援機能の誘導とはどのようなものをイメージすればよいか不明です。ここでは「～生活サービス機能の充実」「～住環境整備の検討」と「将来を支える子供参加の仕組みづくり」または「子供の社会参加の拠点づくり」の 3 本を柱で考えるのはいかがでしょうか。</p> <p>今後の検討に役立てば幸いです。</p>	<p><b>【若者の流出抑制に向けて学び、働き地域で支え合う人材育成を推進】</b></p> <p>○11 ページ目実現方策の第 1 項について、U ターンの促進に加え、若者の流出抑制も重要であり、人口の島外流出等に歯止めをかけるためには、高校卒業後の若者が宮古島に残って学び、働き、子育てもできる環境の必要性が議論されました。その結果、本地区でこうした環境創出に資する取組を行うため「学び、働き、地域で支え合う人材育成、医療・福祉、子育ての仕組みづくり」という施策を記載しています。</p> <p>○こうした仕組みづくりの中で、ご意見を頂きました子どもの社会参加等についても含めて今後検討を図りたいと考えます。</p> <p><b>【子ども参加の仕組みや子どもの社会参加を今後も検討】</b></p> <p>○ご指摘のとおり、以下のように子どもも含めた市民参加の仕組みにより、まちづくりに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本構想の検討にあたっては、「市民ワークショップ」に加え、高校生も委員として参加する「市民まちづくり会議」を開催し、意見を反映しています。今後のまちづくりにお</li> </ul>	

No.	参照 ページ	意見の内容（原文）	市の考え	修正の 有無
			いても「市民参加型まちづくりの検討・実施」を予定しています。	
2	12	<p>この中にある「防災機能を備えた公園の整備」についてですが、どのような災害を想定されているのでしょうか。</p> <p>突然、耐震性貯水槽の整備が出てくるのに違和感があります。おりしも、市では防災計画の見直し作業が行われているようですが、防災計画との整合性に留意されることを提案いたします。</p>	<p><b>【地域防災計画における防災対策に資する都市基盤としての公園】</b></p> <p>○ご指摘のとおり、「宮古島市地域防災計画（令和2年3月修正）」に基づく計画としています。（参照「宮古島市地域防災計画（令和2年3月修正）」第2部災害予防計画 p38～41）</p> <p>（参考）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園等は、地震、風水害等の防災対策に係る都市基盤とされています。</li> <li>・また、「オ 防災拠点機能の確保」において、「（抜粋）避難場所となる都市公園等は、災害応急対策活動の場として防災機能をより一層効果的に発揮させるため、備蓄倉庫、耐震性貯水槽、災害用トイレ及び臨時ヘリポート等の整備を推進する。」とされています。</li> </ul>	無
3	11	「電磁自動車」と「電気自動車」の2種の表記を見つけましたが統一願います。	○ご指摘を踏まえ、「電気自動車」に統一いたします。	有